



我ら八峰中学校

校訓 「進取創造」 校是 「明澄一心」
教育目標 たくましい心と体で地域とともにある生徒の育成

八峰町立八峰中学校

令和6年5月29日(水)
学校報 NO.4
文責 校長 年代信弥

◎令和6年度生徒会テーマ 決定！

跳 閃 ちやうせん ~Infinite advance~

5/17(金)の生徒総会において、全校の賛同を得て生徒会テーマが決まりました。校訓「進取創造」につながる素晴らしいテーマですね。



1 生徒総会で聞いてみました

八峰中学校という一つの集団、これは一つの会社、町、地域、社会、県、国と考えることもできます。みんなが過ごしやすいように、いろいろな決まり事について話し合い、決定するのがこの生徒総会です。日本という国でいうと、生徒総会は国会になる。…ということで、国会と八峰中生徒会を結びつけて考えてもらいました。

「〇〇大臣は自分だ」と思った専門委員長に挙手してもらったところ…

- ① 内閣総理大臣は？ → 生徒会長(芦崎絢音さん)が挙手
- ② 官房長官は？ よく記者会見をしてる人… → 中央委員長(小林梨瑚さん)が挙手
- ③ 農林水産大臣は？ 米… → 給食専門委員長(田口圭介さん)が挙手
- ④ 防衛大臣は？ → 保健専門委員長(小林小倅さん)が挙手
- ⑤ 環境大臣は？ → JRC専門委員長(佐々木真弥さん)が挙手
- ⑥ 文部科学大臣は？ → 学習専門委員長(千葉愛羽さん)が挙手
- ⑦ 外務大臣は？ → 集会専門委員長(岡本湊斗さん)が挙手



やや疑問を感じるころもありますが…

国会も、小学校の児童会も、中学、高校の生徒会も、お互いのためにお互いが生活しやすいように議論しているということを感じてもらいました。

2 生徒にお願いしたこと

(前略)自分の考えや提案をどんどん伝えてほしいです。授業においても、「私は……と思うけど、どうですか?」「……の方が私はいいと思うのですが、どう思いますか?」という具合に、自分の考えを伝えつつ相手の考えを引き出し、受け入れるといった意識をもってほしいと思います。このような活動を繰り返すことが、いわゆる「考えの深まり」につながっていくはずで、授業中に、そんな発言や発表が増えてくるといいですね。

◎幼・中合同避難訓練 (5/23)

園児の避難を手助けしました。

～「共助」～

終了後、園児からかわいいお礼の言葉をもらい、更にかわいい声で見送られ、少々照れる中学生でした。



◎「コミュニケー食」実施

普段、学級ごとに食べている給食を、各部活動ごとに集まって食べる…という催しを実施しました。この企画は、芦崎絢音生徒会長が選挙公約に掲げていたことでした。普段とは違うメンバーで給食を食べ、部活動ごとのコミュニケーションが図られたようです。とっても楽しい企画でした。



◎第9回運動会（5/26） たくさんの応援、ありがとうございました

青空の下、生徒たちは、たくさんの保護者の方々と地域の方々に見守られながら、そしてたくさんの声援を受けながら、一生懸命競技に臨むことができました。本当にありがとうございました。午前中だけの短い時間でしたが、全員種目が多く、一人一人の出番がたくさんあったと思います。たくさんの思い出を残すことができました。

また終了後に、本部テントの片付けに協力していただいたお父様方、誠にありがとうございました。大変助かりました。



～生徒会種目～
会場中が笑顔でいっぱい...



～応援合戦～ 初々しいIAB 組み体操も披露



大縄跳び
一致団結2A



全員リレー（3AB）
アンカー（凜さん）ゴール



歓喜のジャンプ
～3AB総合優勝～